

No. 354
2001年
1月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3階
電話(03)3815-3351 代 Fax(03)3815-3352
http://www.orsj.or.jp/

●平成 13～14 年度役員候補者推薦のお願い

定款に従って平成 13, 14 両年度の役員を選出を行います。スケジュールは次の通りです。
平成 13 年 1 月 31 日 (必着) 候補者推薦締切。 2 月 20 日～3 月 20 日 会員の書面による投票。
3 月 末日 開票 (予定)。 4 月下旬 総会において決定。
については、以下により候補者の推薦をお願いいたします。

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 監事 眞殿 宏, 忍田和良

1. 役員 (理事・監事) 候補者については本人の同意を得たうえで、社員 (正会員または名誉会員) 5 名以上が候補者の略歴をつけて推薦する (次の書式に従ってください)。
2. 候補者は社員でなければならない。
3. 理事は会務の分担ごとに選挙するので、分担を明示すること。今回選出する理事の会務分担および定数は次の通りとする。副会長 2 名 庶務 1 名 国際 1 名 研究普及 (研究) 1 名 編集 1 名 無任所 (支部所属者) 1 名。
4. 監事の改選数は 1 名。

..... 切 り 取 り 線

平成 年 月 日

役員候補者推薦届

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

平成 13～14 年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員

- 副会長 庶務理事 国際理事 研究普及理事 (研究) 編集理事 無任所理事
 監事として

_____ 氏を推薦いたします。

推薦者 (正会員および名誉会員 5 名以上)

(代表者) 氏名 _____ (所属: _____)

_____ (印) _____ (印) _____ (印)
_____ (印) _____ (印) _____ (印)

候補者略歴 (18 字×6 行以内)

上記の推薦に同意します。氏名 _____ (所属: _____)

学
会
だ
よ
り

● 日本 OR 学会各賞候補ご推薦のお願い

本学会では、毎年 OR 学会文献賞、実施賞、普及賞、事例研究賞、学生論文賞を贈り、それぞれの分野で顕著な仕事をされた個人や企業を表彰しております。今年度の受賞候補者のご推薦を募ります。締切は学生論文賞を除き、平成 13 年 1 月 31 日といたしますので、それに間に合うよう、学会所定の用紙をお早めに事務局宛にご請求ください。なお、5 賞の概要は次のとおりです。

〔文献賞〕 大西記念文献賞に引き続いて設けられた本会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす論文の著者をご推薦ください。

1. 論文は独創性と将来性に富み、OR の発展に寄与するものであること。
2. 論文は OR 学会発行の論文誌またはこれに相当する権威ある雑誌、論文集にその年（平成 12 年の 1 月 1 日より 12 月末日までに発行されたものをいう）に発表された論文であること。
3. 被推薦者は OR 学会員で、年齢は原則として 40 歳以下であること。

なお、論文の著者が複数以上あるときには、主としてその論文の作成にあたった者をもって代表とし、被推薦者とします。

〔実施賞〕 OR の実施を強く推進してきた個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、東亜燃料工業(株)、(株)日立製作所、中部電力(株)、兵庫県、中国電力(株)、(株)電力中央研究所、住友金属工業(株)、三菱石油(株)、川崎製鉄(株)、(株)東芝、日本電気(株)、田辺製薬(株)、(株)日通総合研究所、(株)構造計画研究所、松下電工(株)、(株)安川電機、東京ガス(株)、NTT 研究開発本部、秩父小野田(株)、富士通(株)ソフトウェア事業本部ミドルウェア事業部、(株)ゼクセル技術本部、(株)数理システム等、企業、団体が主な受賞者でした。

〔普及賞〕 OR の普及に大きな貢献をした個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、森村英典、後藤正夫、森口繁一、横山 保、河田龍夫、小林宏治、国澤清典、西野吉次、三根 久、松田武彦、近藤次郎、西田俊夫、梅沢 豊、斎藤嘉博、唐津 一、藤森謙一、三上 操、小田部 斎、原野秀永、千住鎮雄、依田浩、刀根 薫、松富武雄、児玉正憲、長谷川利治、御園生善尚、矢部 眞、本告光男、渡辺 浩、伊理正夫、高橋磐郎、権藤 元、牧野都治、海辺不二雄、小笠原曉の各氏および新日本製鐵(株)、(株)富士銀行、日科技連

グループ、日本 IBM(株)、NTT、日本国有鉄道の各企業、団体が受賞者でした。

〔事例研究賞〕 学会員の行ったすぐれた事例研究に対して贈られます。学会員個人に限らず、学会員を含むグループも対象になります。事例研究の対象としては、OR の教育・実務において広く学会員に役立つソフトウェアの開発も含まれます。但し、その研究は、学会誌、学会の大会等、本学会において発表（ソフトウェアの場合はデモンストレーションを含む）されたものに限りです。

なお、ソフトウェアの開発の場合は、そのソフトウェアの本体あるいはサブセット版（機能限定等）が無償で学会員に提供されることが前提になりますが、本体が市販される目的で開発されたかどうかは問いません。

〔学生論文賞〕 学生による優れた OR に関する研究に対して贈られるものですが、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文が対象となります。

応募締切は平成 13 年 3 月 31 日といたしますが、詳しい募集要領は、OR 誌 2 月号に掲載します。

(表彰委員会)

● 第 45 回シンポジウムについて

日 時：平成 13 年 4 月 30 日(月)

場 所：法政大学（市ヶ谷校舎）

テーマ：「インターネットへの待ち行列理論の応用（仮）」

実行委員長：逆瀬川 浩孝（早稲田大学）

プログラム：

- (1) 10：30～10：40 開会の挨拶
- (2) 10：40～12：10 「Proxy サーバを用いた Web サーバアクセスのモデル化」高橋敬隆（早稲田大学）
- (3) 13：15～14：45 「移動体通信システムへの待ち行列理論の応用（仮）」高橋 豊（京都大学）
- (4) 15：00～16：15 「TCP/IP 系の実測データの特長（仮）」滝根哲哉（京都大学）
- (5) 16：15～17：30 「グループセキュリティの性能評価」豊泉 洋（会津大学）

事前振込み参加費：正・賛助会員 3,000 円、学生会員 1,000 円、非会員 4,000 円

当日申込み参加費：正・賛助会員 4,000 円、学生会員 2,000 円、非会員 5,000 円

* 事前振込みは、2 月号に綴込みの振替用紙にて 4 月

15日までにお振込み下さい。折り返し、メール又はFAXにて受付番号をお知らせいたします。当日は受付番号をご提示下さい。欠席の場合、参加費の返金はできません。(予稿集を送付致します)

●平成13年度春季研究発表会

日 程：平成13年5月1日(火)、2(水)

場 所：法政大学(小金井校舎)

*日本経営工学会との同時開催になります

特別テーマ：「IT世紀のマネジメント」

実行委員長：若山邦紘(法政大学)

事前振込み参加費：正・賛助会員6,000円、学生会員2,000円、非会員8,000円

当日申込み参加費：正・賛助会員7,000円、学生会員3,000円、非会員10,000円

*事前振込みは、2月号に綴込みの振替用紙にて4月15日までにお振込み下さい。折り返し、メール又はFAXにて受付番号をお知らせいたします。当日は受付番号をご提示下さい。欠席の場合、参加費の返金はできません。(アブストラクト集を送付致します)

登壇料：非会員のみ、2,000円/件(本学会の許可が必要)

発表申込締切：平成13年2月13日(火) 必着

申込書の請求及び送付先：

(株)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

〒113-0032 文京区弥生2-4-16

学会センタービル3F

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

E-mail: kenkyu@orsj.or.jp

*研究発表は申込書およびアブストラクトの提出をもって申込み受付とします。

*締切日以降の申込は一切受け付けませんので、予めご了承願います。

*国際セッション(英語での発表)参加者を募集します。申込用紙の特別セッション欄に記入して下さい。

問合せ先：若山邦紘(法政大学)

E-mail: wakayama@k.hosei.ac.jp

●第7回企業事例交流会

趣 旨：企業事例交流会とは企業のOR実務担当者に、OR実施例(問題の発生からさまざまな苦勞を経て解決に至る苦勞話など)を、新規研究の研究発表という形式ではなく、ORの適用事例という位置付け

で発表していただくものです。

日 程：平成13年5月1日(火)

場 所：法政大学

発表申込締切：平成13年2月13日(火) 必着

申込書の請求及び送付先は研究発表会と同一です。

問合せ先：財団法人 鉄道総合技術研究所 輸送情報技術研究部 平井 力

E-mail: hirai@rtri.or.jp

●平成12年度第5回ORセミナーのご案内

『ORを使おう』—EXCELを使った実務問題の解決と情報活用法—

開催趣旨：

ORはややもすると数理的方法が強調され過ぎてきたきらいがあるが、実際には問題を見つけたり解決していくための方法として発生し、産業でも、行政でも広く使われ成果を挙げてきた。このORが近年のITの進歩により、更に身近な存在になりつつある。

本セミナーでは、ORに対する基本的理解を深めるとともに、組織における経営上のさまざまな問題を身近で理解しやすい事例を使いながら、マイクロソフト・EXCELを使って解決する方法を解説する。

日 時：平成13年1月29日(月) 10:30~17:00

会 場：日本規格協会 関西支部(大阪市中央区本町3丁目4-10本町野村ビル内)

プログラム：

(1)10:30~12:30「生産や輸送の問題解決のためのOR」

講師：静岡大学教授 高井英造

実務の場でしばしば出くわす生産や輸送等の問題は、線形計画法(LP)として定式化できる場合が多い。近年このLPがパソコン上で手軽に解けるようになった。LPモデルビルディングと応用事例等に関して解説する。

(2)13:30~14:30「ORによる問題解決」

講師：東京工業大学名誉教授 森村英典

オペレーションズ・リサーチ(OR)は様々な実務問題解決のための方法として考え出され、産業でも、行政でも広く使われ成果を挙げて来た。これらORの手法の全般を概説し、その基本的考え方を解説する。

(3)15:00~17:00「企画案の選択」

講師：文教大学教授 真鍋龍太郎

幾つかの企画案の中から一つを選択する場合に、相

反する評価基準があって戸惑うことが多い。そのように相反する複数の条件下で複数候補案を評価選択するという複雑な意思決定をする上で役立つ階層化意思決定法 (AHP) について解説する。

参加費：正・賛助会員 25,000 円，学生会員 5,000 円，非会員 30,000 円

申込方法：1月15日(木)までに学会事務局へ E-mail または FAX にて

E-mail: kenkyu@orsj.or.jp FAX 03(3815)3352

問合せ先：(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局 Tel.03(3815)3351

〒113-0032 文京区弥生 2-4-16 学会センタービル内

●平成12年度 OR 企業フォーラム 第3回インタラクティブフォーラム のご案内

テーマ：「サプライチェーンとロジスティクス」

ゲストスピーカー：(株)東京ロジスティクス研究所 代表取締役社長 重田 靖男氏

日時：平成13年2月16日(金) 18:00~20:30

場所：学士会館 307 会議室

千代田区神田錦町 3-28

Tel.03(3292)5931

地下鉄半蔵門線，都営三田線，都営新宿線神保町駅下車 (出口 A 8) 徒歩 3 分

参加資格者：OR 学会会員 参加費 (無料)

(個人正会員，学生会員，賛助会員)

申込み先：(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局 Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

E-mail: forum@orsj.or.jp

なお，運営上の都合により参加者を 20 名程度に限らせて頂きます。

また，賛助会員のご参加は各企業 2 名以内に限らせて頂きます。

お申し込みは E-mail にても承っております。

必要事項：①インタラクティブフォーラムの開催日

②お名前 ③所属組織・部署名 ④会員種別 (個人正会員，学生会員，賛助会員) ⑤連絡先住所 ⑥ TEL または FAX 番号

●研究部会・グループ開催案内

[グローバル政策]

・第15回

日時：平成13年1月20日(土) 14:00~17:00

場所：三菱重工代々木会館

テーマ：「コンピュータ・セキュリティー」

講師：市川雅也 (三菱重工株式会社名古屋航空宇宙システム製作所)

新年会：研究会に引き続き新年会を行います。会費 6,000 円 (参加希望者は 1 月 15 日迄にご連絡下さい)

問合せ先：防衛庁統合幕僚会議事務局 5 室分析室

齋藤司郎

(〒162-8805 東京都新宿区市谷本村町 5-1)

Tel.03(3268)3111 内線 30583

E-mail: j5saito@jsc.go.jp

[AHP 理論と実際]

・第5回

日時：平成13年1月30日(火) 14:00~17:00

場所：(財)電力中央研究所 大手町第2会議室

(千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 7 階 734 室)

テーマと講師：

(1) 「逆向き AHP とその応用」 八巻直一 (静岡大学)

(2) 「支配型 AHP と一斉法」 木下栄蔵 (名城大学)

問合せ先：(財)電力中央研究所 大屋隆生

Tel.03-3480-2111 Fax.03-5497-0318

E-mail: ohya@criepi.denken.or.jp

[評価の OR]

・第6回 学生大会

日時：平成13年1月27日(土) 13:30~16:30

場所：政策研究大学院大学 3 階教室 E

(〒162-8677 新宿区若松町 2-2)

都営新宿線あけぼの橋駅下車徒歩 10 分，東京女子医大の隣り，旧税務大学校の跡地

(1) 「ゲームの反復解法と DEA」 上坂雄二 (日本大学生産工)

(2) 「各種整合度指標の比較評価」 城埜正道 (日本大学生産工)

(3) 「区間判断を導入した支配型 AHP の集団意思決定への応用」 田口健吾 (東京理科大学大学院)

(4) 「企業評価法の検討」 佐藤大輔 (成蹊大学工学部)

(5) 「在庫管理法の検討」 山下元彦 (成蹊大学工学部)

(6) 「地域経済の目標設定に関する研究」鈴木公一
(埼玉大学)

(7) 「労働者の移動に関する統計的考察」細越雄二
(埼玉大学)

・第7回 学生大会 (予定)

日 時：平成13年2月24日(土) 13:30~16:30

場 所：第6回と同じ

問合せ先：日本大学生産工学部数理工学科 篠原正明
(〒275-8575 習志野市泉町1-2-1)

Tel.047(474)2672

E-mail: m7sinoha@ccu.cit.nihon-u.ac.jp

● 会合案内

〔平成12年度第3回OR企業フォーラム〕

日 時：平成13年1月24日(水)

午後2:00~7:00

場 所：大阪市中央区北浜4-5-33

住友ビル12F 中会議室

第1部 (午後2:00~3:30)

テーマ：「IT時代における文化の意義」

講 師：大阪ガス(株) エネルギー・文化研究所

顧問 古館 晋氏

第2部 (午後3:40~5:00)

テーマ：「IT時代の企業経営」

講 師：住友電気工業(株)

取締役会長 倉内憲孝氏

第3部 (午後5:00~7:00)

懇親会

参加資格者：OR学会会員 参加費 (無料)

(個人正会員, 学生会員, 賛助会員)

問合せ先：日本OR学会事務局

E-mail: forum@orsj.or.jp

(詳しくは、OR誌12月号綴込みをご参照下さい。)

〔第204回新宿OR研究会〕

日 時：平成13年1月16日(火) 12:00~13:30

場 所：東天紅会議室 (新宿センタービル53F)

テーマ：「鉄道と交通に関する世界の動き」

講 師：黒岩源雄氏 (鉄道工作協会会長)

参加費：3,000円

問合せ先：日本OR学会事務局

〔第205回新宿OR研究会〕

日 時：2月20日(火) 12:00~13:30

場 所：東天紅会議室 (新宿センタービル53F)

テーマ：「知的交通システム (ITS) について」

講 師：長谷川利治氏 (OR学会会長)

参加費：3,000円

問合せ先：日本OR学会事務局

● 公募案内

・常磐短期大学 経営情報学科

募集人員：教授, 助教授, または専任講師 1名

専門分野：下記の第1群と第2群, あるいは, 第1群と第3群を満たす専門分野を有すること, (3つの群を満たせば最上)

第1群：「情報科学」, 「コンピューティング演習」

第2群：「情報数学」, 「コンピューティング演習」

第3群：「経営科学」, 「コンピューティング演習」

応募資格：修士の資格以上を持つ者または, それと同等以上の資格を有すること, 上記専門分野に関する研究業績を有すること, 教育歴はとくに要求しない, 企業にいた人も可, 採用時に満50歳以下であること。

採用予定時期：平成13年4月1日

提出書類：履歴書, 研究業績リスト, 研究業績 (送付可能な論文・著書), その他

応募締切：平成13年1月9日(火) 必着

問合せ先：〒310-8585 水戸市見和1-430-1

常盤大学・常盤短期大学人事部人事課

Tel.029(232)2540 Fax.029(232)2748

● 平成13年度会費納入のお願い(事務局)

平成13年度の会費請求書をお送りいたしましたので, お早めにご送金くださるようお願いいたします。なお, 12年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

平成13年度会費振替は平成13年1月22日(月)になります。振替金額の不足のないよう, 預金残高をご確認いただければ幸いです。

なお, 平成13年度から預金口座振替をご希望の正会員の方は, 学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。